



お客様各位

2022年6月吉日
日本マイクロソフト株式会社
セキュリティビジネス本部

Azure Active Directory テナントにおける、「セキュリティの既定値」の
有効化を呼び掛けるメッセージ表示とご対応のお願い

拝啓、貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素は、格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

Azure Active Directory（以下、Azure AD）テナントでは継続的なセキュリティ強化の一環として、2019年10月から、マイクロソフトが推奨する多要素認証などを含む、セキュリティ強化のためベースラインの設定である、「セキュリティの既定値」を Azure AD テナント作成時に標準で有効化するなどの取り組みを実施しております。

この度、2019年10月以前に作成され、多要素認証などが設定されていない、Azure AD テナントのグローバル管理者様に対して、メールおよびテナント上で、「セキュリティの既定値」の有効化を呼びかけるメッセージの表示が6月下旬より開始されます。グローバル管理者様は、管理画面での通知後14日以内に別紙を参考に対処をお願い申し上げます。14日を過ぎると自動的に「セキュリティの既定値」が有効化され、多要素認証への登録が必要になります。その後はログイン時に多要素認証を求められることとなりますのでご注意ください。誠に恐縮ではございますが、ご協力をお願い申し上げます。

記

対象テナント：2019年10月以前に作成され、条件付きアクセス、多要素認証が設定されていないなど一定の条件に該当する Azure AD テナント（詳細は別紙参照ください）

お願い事項：Azure AD テナントのグローバル管理者様に対して、メールでのお知らせ後、管理画面において、「セキュリティの既定値」の有効化を呼び掛けるメッセージが表示された場合、必ず14日以内に別紙を参考に対処をお願い申し上げます。

重要事項：上記メッセージ表示後、14日を過ぎると自動的に「セキュリティの既定値」が有効化されます。その後14日間の間に多要素認証への登録が必要になり、それを過ぎるとログイン時に多要素認証の実行を求められますのでご注意ください。

期 限：「セキュリティの既定値」の有効化を呼び掛けるメッセージ表示後14日以内に対処をお願い申し上げます。

本件に関するご質問は、弊社担当営業または、本レターを入手されたパートナー様のご担当営業様に、ご確認、お問合せください。

以上